

2016年12月21日

## SBI証券コールセンターに リチウムイオン電池搭載 無停電電源装置(UPS)を納入 設置面積 40%削減・電気使用量 40%削減

エリーパワー株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：吉田博一）は、この度、株式会社 SBI証券（本社：東京都港区六本木、代表取締役社長：高村正人）のコールセンターに、当社の大型リチウムイオン蓄電池を用いた無停電電源装置（UPS）を納入いたしました。同装置はコールセンターに設置されたサーバーや電話の主装置の電源に接続され、停電時にも電力を供給し続けます。

同施設ではこれまでBCP対策設備として、鉛蓄電池を用いたUPSを各フロアに設置していましたが、スペース効率の向上と鉛蓄電池の交換にかかるランニングコスト低減を目的とし、リチウムイオン蓄電池を用いたUPSの採用を決定いたしました。

当社が開発する大型リチウムイオン蓄電池の、釘刺し（内部短絡）試験・圧壊試験・過充電試験でも発煙・発火しない高い安全性と、10年間繰返し充放電（約12,000回）を行っても、電池容量保持率80.1%以上※の長寿命性が評価され、当社の製品が採用されました。

※当社加速試験データを元にした予測数値。室温 23℃、1日約3サイクルのフル充放電（DOD：放電深度 100%）

従来の鉛UPSからの置き換えにより設置占有面積は約40%削減、さらに空調の稼働台数が減ったことにより、電気使用量も約40%削減されています。

エリーパワーは今後、鉛蓄電池からリチウムイオン電池への置き換えによる、ライフサイクルコストの低減を提案していきます。



無停電電源装置 (UPS)

### ■システム概要

蓄電容量 34kWh 出力 50kVA (3相 200V) : 1式  
蓄電容量 34kWh 出力 30kVA (3相 200V) : 1式

エリーパワーは 2006 年の創業以来、安全性を最優先に技術開発及び製品開発を行ってまいりました。今後も世界のエネルギー問題、環境問題を解決するため、エネルギーを貯蔵して活用するシステムを普及させようという理念のもと、リチウムイオン電池及び蓄電システムの開発と普及に取り組んでまいります。

◆問合せ先

エリーパワー株式会社 広報部

TEL:03-6431-9047 (広報部直通)

〒141-0032 東京都品川区大崎 1-6-4 新大崎勸業ビルディング 19 階 (大崎ニューシティ 4 号館)